ネイチャーだより No.4®



高原病性 鳥インフルエンザってなぁに?

最近、「高病原性鳥インフルエンザウイルス」のニュースをきくよね。

これは、野生の鳥類がもっているウイルスが「変異」したもので、周りの鳥たちにうつりやすく、

うつると死んでしまうことが多い病気なんだ。

ヒトにうつる可能性は低いけど、鳥やほかの動物にうつったら大変なことになってしまうし、

よぼう なお くすり

今のところ予防や治す薬はないんだ。

だから、養鶏農家さんや、"こうのとりの里"などの飼育施設は、病気がうつらないように施設を

消毒をしたり、野鳥と接触させないようにネットを張るなどの対策をしているんだよ!

みんなも出かけた先で消毒のお願いがあったら、きちんと協力して、生きものの健康を守ろうね 🦈



"こうのとりの里" でくらしている「コウくん」・

「コウちゃん」・「サクラ」は、日なたぼっこを

じょうず ふゆ じかん す したり、上手に冬の時間を過ごしているよ

胸のあたりをふくらませて、あたたかい空気

をにがしにくくしているんだ 🖈



ふわふわであったかそう



12月13日撮影 12月19日撮影



11月5日静岡県富士市にて撮影



12月21・23日茨城県神栖市にて撮影

しずおかけん ぼうけん 昨年生まれた「たける」は、静岡県まで冒険 🦈

最近は兄弟の「だん」といっしょに、茨城県神栖市

で元気にエサを探している様子が目撃されているよ。



みんなのエコ活動報告

市内のゆたかな自然を守るための取り組み「SDGs

エコ作戦 | 🖈

みつぼりさとやましぜんえん 12 月に "三ツ堀里山自然園" で行った作戦は、

千葉県で絶滅の危機にひんしている"ニホンアカガ

さんらんばしょ まも エル"の産卵場所を守るミッション!

ふゆ いけ た さんらん 冬に池や田んぼに産卵するため、池の草取りをして

より産卵しやすい環境をつくったよ♪

これからも、いろんな生きものが安心してくらせる

環境をまもっていきたいね┛



卵は 1,500 ~ 3,000 個の かたまりで生みつけられるよう





ニホンアカガエ川

- 市内の自然の魅力を再発見

てんねんど おてな さくせん

① 今年度行った作戦のふりかえり

しぜんかがくけい けん きしょうよほうし

② 自然科学系ライター兼気象予報士である いわつき ひであき せんせい

岩槻 秀明先生による、「市内の自然の魅力」

についてのお話

らいなんど さくせんはっぴょう ③ 来年度の作戦発表

④ 市内の廃材を活用して、「マグネットづくり」

■ 日時 3月20日(木・祝)14:00~15:30

野田市役所 8 階 大会議室

■ 対象 どなたでもご参加いただけます しょうがくせいいか ほごしゃどうはん

※ 小学生以下は保護者同伴

ていいん せんちゃく めい じぜん もう ご

■ 定員 先着 50 名(事前申し込み)

でんし しんせい

■ 申し込み ちば電子申請サービスまたは、

みどりと水のまちづくり課に電話

※申し込み期間:2月20日(木)~3月17日(月





【発行】

野田市 みどりと水のまちづくり課 自然保護係

生物多様性コーディネーター ちばけん のだし つるほう

〒278-8550 千葉県野田市鶴奉 7-1

TEL: 04-7199-8147

